



2019 年次報告書

公益社団法人 ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO

挨拶

理事長 天野功二

2007年に前身となるNPO法人が事業を開始してから、13年が経ちました。理事長の私も事務局長も代替わりしながらそれぞれ先人の想いを受け継ぎ、役員一同の参加と協力の下で事業を推進しております。これまでに招待した難病のお子さんご家族は400名を超え、小さくスタートした本法人の事業が少しずつ広がってまいりました。

私どもが旅行に招待しているお子さんたちの多くは、医療的ケアが不可欠です。それぞれのニーズを踏まえたフルオーダーの旅行を準備して、ご家族全員に安心して楽しめる時間を提供してきました。たくさんのご家族からの感謝や喜びの声を励みに、また新たな1年を迎えられました。

新型コロナウイルスの流行は私たちの事業にも大きな影響を及ぼしており、ハイリスクのお子さんたちが安心して楽しめるよう事業の再開には慎重に当たらなくてはなりません。今は事業を再開することが叶いませんが、この未曾有の危機を新たな事業モデルの導入や危機管理対策に活用できるよう、役員一同で準備に努めております。

また、この事業を今後も継続していくために、引き続き多くの企業・財団・個人の皆様にご支援をいただけますよう、改めてお願い申し上げます。

法人概要

公益社団法人 ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO

〒141-0021 東京都品川区上大崎 3-10-59-202

TEL : 03-3440-2777 / FAX : 03-3440-2781



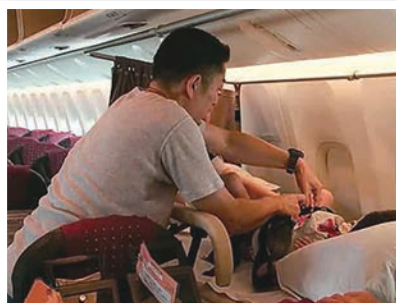
役員

理事長	天野 功二	医療法人財団はるたか会 あおぞら診療所しずおか 院長
副理事長	掛江 直子	国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 生命倫理研究室長 小児慢性特定疾病情報室SV
理事	金延 純男	株式会社ネットカムシステムズ 創業会長兼最高顧問
理事	阪井 裕一	埼玉医科大学総合医療センター 小児科 埼玉医科大学教授
理事	武永 正人	株式会社ニチレイバイオサイエンス 代表取締役社長
理事	中村 知夫	国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 総合診療部 在宅診療科 医長 医療連携・患者支援センター 在宅医療支援室 室長
監事	伊藤 舞	公認会計士
顧問	紀藤 正樹	リンク総合法律事務所 弁護士
理事	津田 和泉	公益社団法人 ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO 事務局長

法人の歩み

(年度)

- 2007** 前身となるNPO法人が病児の旅行招待をスタート
***2007年12月に広島県から第1号の病児と家族を招待
 2家族の東京旅行を実施**
- 2008** 6家族の東京旅行を実施
***2009年2月9日、一般社団法人に改組**
- 2009** 3家族の東京旅行を実施
- 2010** 4家族の東京旅行を実施
- 2011** 8家族の東京旅行を実施
- 2012** 9家族の東京旅行を実施
- 2013** 8家族の東京旅行を実施
- 2014** 7家族・9病児の東京旅行を実施
***兄弟・姉妹がともに難病と闘うご家族を招待
 *2015年3月に公益認定を取得**
- 2015** 7家族の東京旅行を実施
- 2016** 8家族の東京旅行を実施
- 2017** 8家族の東京旅行を実施
***病児の移動に同行する小児科医師のボランティア増員
 (東京都立小児総合医療センター集中治療科・救命救急科の医師2名)**
- 2018** 11家族12病児の東京旅行を実施
***病児の移動に同行する小児科医師のボランティア増員
 (東京都立小児総合医療センター集中治療科・救命救急科の医師4名)
 *複数家族の同時受け入れを初めて実施し、家族同士の交流の場づくり**
- 2019** 8家族の支援が完了
***新型コロナウイルスの流行に伴い春以降の旅行は全て延期としている**

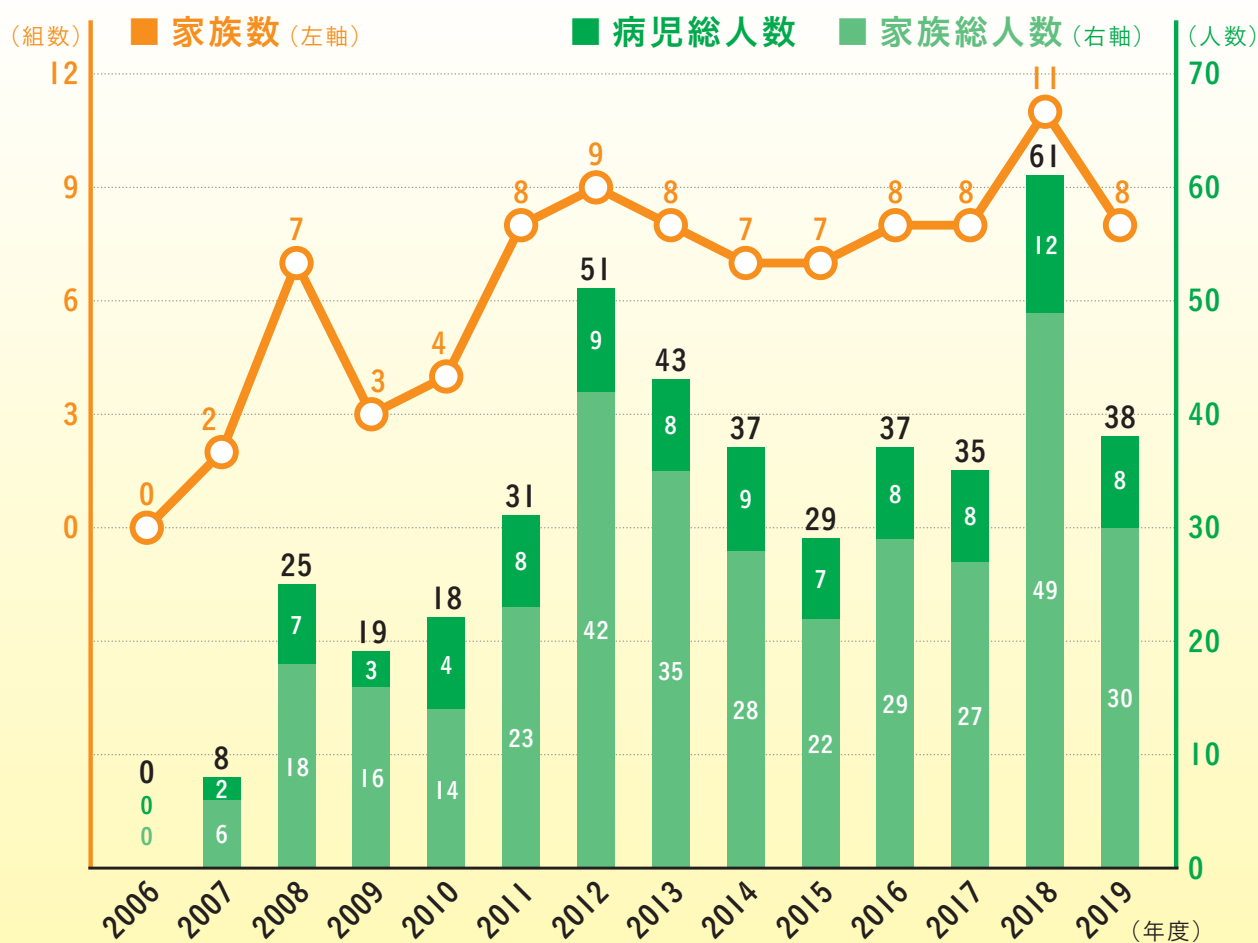


2019年度の受け入れ報告

2019年度は8家族の旅行を実施しました。

当初は12家族の招待を予定しておりましたが、直前に病児の体調変化や台風の影響、さらに2020年に入ってからCovid-19の流行により、4家族の旅行は2020年度以降に延期しております。

また、2019年度は同地域に住む病児を同時期に東京へ招待して家族同士の交流の機会を作ったほか、募金活動にご協力いただいたスポーツチームの試合を病児とご家族が観戦し、スポーツ選手との交流の場づくりも実現できました。



【 これまでの受け入れ実績 】



スポーツチーム・アスリートの協力

2019年8月から12月に、団体初のクラウドファンディングにチャレンジしました。

三菱重工相模原ダイナボアーズの選手が呼びかけにご協力くださったことで、たくさんのラグビーファンの方々に協力していただきました。新聞紙面やWEB記事を通して125名から1,657,000円のご支援をいただきました。また、様々なスポーツチームに共感していただき、病児やきょうだい児が選手と交流の機会を持つことができました。

Thank
You!



難病児支援スクラム #優しい筋肉



ボランティアさんの声

ゲストのお子さんの訪問先は決まっていますが、そこで何をやるのかは当日決まる事が殆どです。東京ディズニーリゾートを例にとりますと、行きの移動車でゲストのお子さんのお手洗いの頻度や留意点などを御家族に再確認し、好きなキャラクターを伺った上で、事前に教えて頂いている希望アトラクションが体験できる行程を計画します。しかしながら、当日の混雑状況や天候などにより行程が計画通りいくことは殆どありません。ゲストアシスタントカードやファストパスを活用したり、時にはボランティアが待機列に並んだりしながら、ゲストのお子さんの希望が叶うようにこれまでの経験を駆使しながらお手伝いをさせて頂いております。

また、ゲストのお子さんだけでなく御家族の方々にも楽しい時間を過ごして頂けるよう心がけています。きょうだいも同行している場合は、ゲストのお子さんが体験できないアトラクションにも体験できるように助力させて頂いております。ゲストのお子さんや御家族の皆さんが帰りの移動車内、笑顔で話しながらいつの間にか寝息を立てているのを見ると、とても心が温かくなります。

ボランティア・Mさん



一般のボランティアメンバーは事前にお子さんの状況やご家族の情報資料には目を通していますが、当日まで直接顔を合わせることはありません。お子さん・ご家族もどんな人達と一緒に行動するのかは全くご存じない状態で対面することになります。ですからお迎えする側としては本当に第一印象が大事だと思っています。かと言って、こちらがあまり元気が良すぎると、ゲストにプレッシャーをかけてしまいますので、朝のテンションは抑え気味で接するようにしています。お楽しみの場所に到着するのは凡そ10時頃で、お昼ご飯を食べる頃までにはお子さん・ご家族とボランティアメンバーもお互いの間合いもつかめてリラックスした雰囲気

になっていきます。食事の時にお父さんお母さんからお子さんの日頃の生活の事や学校生活などを聞くのはとても貴重な経験になります。一日を通してゲストの皆さんは、各訪問地の色々なアトラクションを楽しまれるのですが、お土産を買う時間も大事にされているので、余裕を持つように心がけています。夕闇が迫る頃には宿泊場所に戻り解散となりますのですが、毎回、お子さん・ご家族とお会いできて良かったなあと思いながら帰路につくのです。

ボランティア・Sさん



2019年度サポート一覧 (2019年5月1日～2020年4月30日)

企業・財団等からの資金支援

一家明成様(個人)	大和ハウス エンドレス募金
東京アメリカンクラブ婦人会	パーソルホールディングス株式会社
三菱重工業株式会社	公益財団法人ウェスレー財団
MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社	ニッタン株式会社
MS&ADゆにぞんスマイルクラブ	井上電気株式会社
株式会社八洋	エドワーズライフサイエンス基金
三井住友銀行 新本店	西華産業株式会社
アサヒ飲料株式会社	株式会社シグマクシス
ボランティア・ベンダー協会	三菱ロジスネクスト株式会社
日本労働組合総連合会(連合)	三菱日立パワーシステムズ株式会社
公益財団法人お金をまわそう基金	オリックス・レンテック株式会社

スポーツチーム・アスリートのご協力

三菱重工相模原ダイナボアーズ(試合会場での募金・クラウドファンディングへのグッズ提供)
FC琉球(病児の旅行支援チャリティイベントの開催)
パナソニックバンサーズ(試合会場での募金ブース提供)

ファシリティ支援

株式会社 ニチレイ
ニチレイ研修センター「スコレ雪ヶ谷」

人材支援

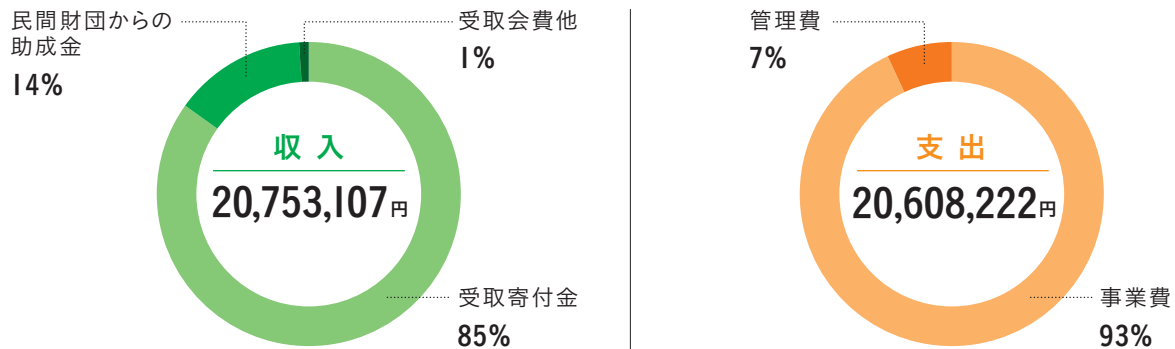
日本たばこ産業株式会社・有志の皆様
三菱重工業株式会社
丸紅株式会社

募金箱設置店

くりの樹(東京都大田区東雪谷)
ふくふく亭(神奈川県横浜市)
アトリエベラーノ(世田谷区南烏山)
欧風食堂 ORAGE(茨城県桜川市)

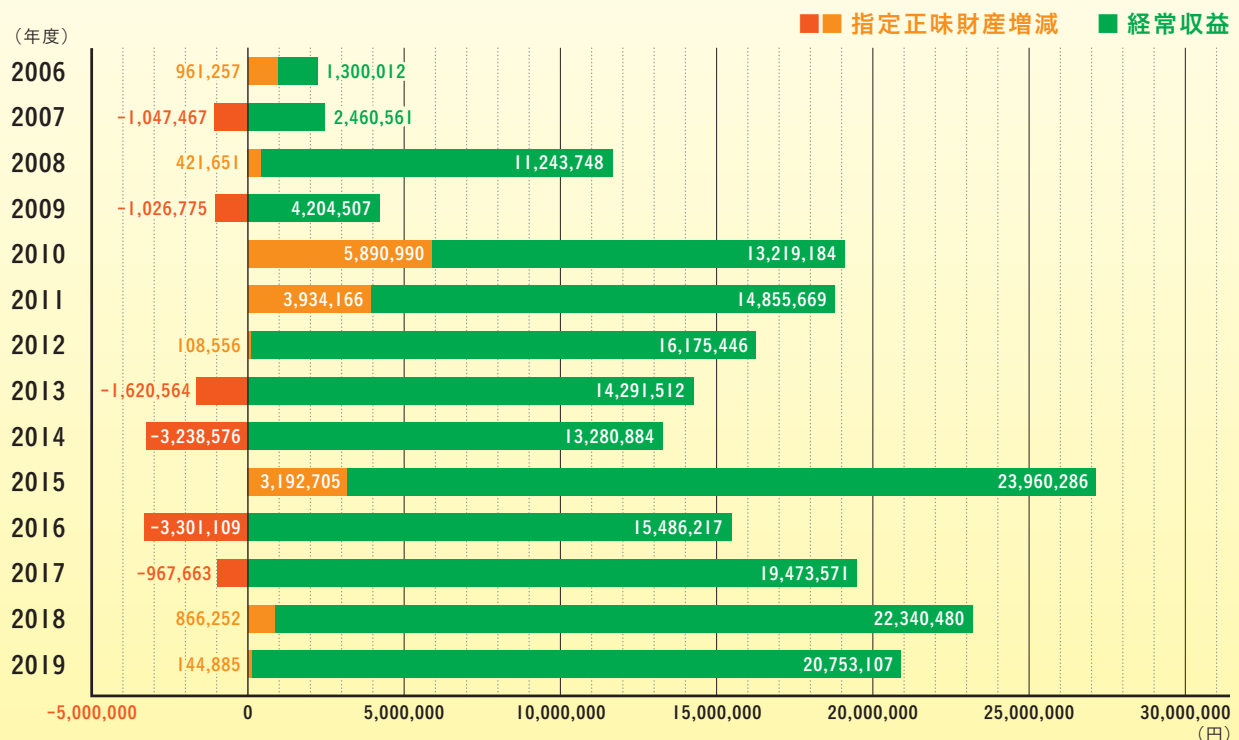
2019年度の決算報告と経常収益の推移

2019年度は、新型コロナウイルスの流行が2月に顕在化したため、第4四半期事業は休止し、助成金の申請を控えてきました。そのため予算・実績のいずれも当初の見通しを下回りましたが、収支のバランスは良好でした。



団体の経常収益の推移は年度により波がありますが、2019年度にかけての3か年で年間収入が2,000万円前後で安定してきました。新型コロナウイルスの影響が次年度以降にどの程度の影響を及ぼすか見通しは立てにくいものの、法人運営ならびに事業が継続できるよう引き続き積極的な渉外活動に努めます。

また、収入に占める資金の種類が寄付金と助成金に偏っているため、財源の多様化と支援者の裾野を広げることに一層努め、安定的な法人運営を目指します。



【 経常収益の推移 】

難病児とご家族の夢の時間を応援してください

クレジットカードによるご寄付（1回/マンスリーサポート）



- ※ 領収書は、ご寄付いただいた翌月の着金後に発行・発送いたします。
- ※ マンスリー・サポートの領収書は、毎年1月下旬に前年度分をまとめて発行いたします。
- ※ ご連絡をいただけましたら、マンスリーサポートは翌月の引き落としから停止の手続きが可能です。

お振込みによるご寄付

口座名(全て)：公益社団法人ア・ドリームア・デイ IN TOKYO

一般寄付金振込先

三菱UFJ銀行

支店名：目黒駅前支店
口座番号：普通口座 0027080

三井住友銀行

支店名：目黒支店
口座番号：普通口座 7049996

みずほ銀行

支店名：目黒支店
口座番号：普通口座 1198615

特定寄付金振込先

三井住友銀行

支店名：目黒支店
口座番号：普通口座 7238493

当法人の寄付金には次の2種類があります **特定寄付をご検討の場合は、お問い合わせフォームよりご相談ください**

- (1) 一般寄付金 寄付者が用途を特定しない寄付金です。
- (2) 特定寄付金 寄付者があらかじめ特定した用途に使用する寄付金です。
(例：〇県在住の難病児とご家族の受け入れに使用 / 〇〇病の子どもの受け入れに使用)

法人の皆様へ

- 賛助会費（一般寄付金）として、1口10万円/年から、ご支援をお願いしております。
また、特定の地域のお子さんや特定の病気のお子さんのご支援を指定していただくことも可能です。
- 寄付つき商品やサービスの売上、ポイントなどに連動してご寄付をお寄せ頂くご支援も可能です。
寄付額の設定や期間など随意に行っていただけます。
- 会社の記念日や周年イベント等、また事業所内の古書の買い取りによるご支援も可能です。
寄付額の設定は随意に行っていただくことができます。

スポーツチーム・アスリートの皆様へ

- 試合会場での募金イベントや、SDGs実践の場づくりを 共に実施していただくことが可能です。

お問い合わせ



contact@guesthouse.or.jp

お問い合わせフォーム



*当法人は内閣府から公益認定を受けており、確定申告の際に寄付金控除の対象となります。

Dream Trips to Tokyo for Children with Intractable Diseases and Their Families

A Dream A Day IN TOKYO has been inviting children who are fighting severe intractable diseases and dependent on round-the-clock medical care to trips to Tokyo with their family members so that they can experience something new and have enjoyable time. We wish to welcome you to become supporters of the dream trips.

Your Support Makes Dream Trips Possible

Your donations will be used to cover the expenses necessary for children with intractable diseases and their families to take their dream trips.

| The Whole Family is Invited

FOR FAMILIES FIGHTING INTRACTABLE DISEASES THROUGHOUT JAPAN.

Our trips are for families fighting intractable diseases throughout Japan. Your donations are used to cover travel expenses for the entire families including transportation, hiring family/welfare vehicles, accommodations, meals, and admissions to theme parks.

| Essential Safety Considerations

SECURING ACCOMPANYING MEDICAL DOCTORS AND FACILITIES/EQUIPMENT FOR SAFETY

Your donations are also used to secure the safety of the trips, e.g. setting up aircraft medical stretchers, using multi-purpose compartments on Shinkansen trains, renting welfare vehicles and hiring drivers.

| Preparation for the Trips

REALIZING THE MOST MEMORABLE TRIPS

To make each trip very special and memorable for the family, we tailor-make the itinerary to each family's needs and requests while ensuring safety and viability. Your donation is also used to cover such expenses as preliminary interviews with the families at home, on-site review of each destination for safety and accessibility, shipping heavy and bulky medical equipment and fluid nutrition for gastrostomy feeding, and other essential preparatory works for successful trips.

Donate here



※病気や障がいを抱えた子供の兄弟姉妹を「きょうだい」と呼ぶため、本報告書でも平仮名で表記しています

発行 2020年8月



公益社団法人ア・ドリームア・デイ IN TOKYO 事務局
〒141-0021 東京都品川区上大崎3-10-59-202
Email contact@guesthouse.or.jp
Web <https://guesthouse.or.jp/>

Special Thanks
三菱重工業きずなボランティアチーム

Thank
You!

難病児とご家族の夢の時間を
応援してください



- クレジットカードによるご寄付
- お振込によるご寄付
- 読み終わった本でのご寄付
- Tポイント、Yahoo!マネーによるご寄付
- 募金箱の設置、チャリティ自動販売機の設置
- 電気の切り替え

難病児とご家族に夢の旅を

公益社団法人 ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO

〒141-0021 東京都品川区上大崎3-10-59-202

TEL: 03-3440-2777 FAX: 03-3440-2781

<http://www.guesthouse.or.jp>

